人と人
地域と
地域
国と国

そだつ

あなたの「願い」を届けたい。

あなたにとっての「京都ＹＭＣＡ」が、
きっと見つかるハンドブック

ささえる

つなぐ

あなたの「願い」は
何ですか？

幼児デイキャンプ「たんぽぽ」
参加の子どもたちとボランティアリーダー

京都ＹＭＣＡは、「願い」を持って活動している公益財団法人です。

ＹＭＣＡのマークとして
広く世界中に知られている赤三角マーク。

正三角の一辺一辺がそれぞれ、 心（Spirit)・知性（Mind)・体（Body）を表し、
人々が、生涯を通して全人的に成長することを願うものです。

それぞれの活動にこのひとつの「願い」を込めて。

私たち京都ＹＭＣＡは、人と人、地域と地域、国と国

集う人々の多彩さ、そして全国・世界に広がるネットワークを活かして、
特定の分野に限定されない多様な活動を展開しています。

わたしとYMCA 子どもたちの場合

病気の子どもときょうだいのためのキャンプ「青い空と白い雲のキャンプ」

１１年間、毎年「来年も行ける？」と言ってましたが、昨年「次はボランティアで参加できるかな？」に！
皆様のお陰で成長しました。（保護者）

たこの気球は子どもたちに大人気！
気球に乗って空から琵琶湖を見渡すとみんなの目が輝きます。

「そだつ」京都ＹＭＣＡ

子どもがそだつ、青年がそだつ。京都ＹＭＣＡのプログラム。

「キャラクターディベロップメント」は、ＹＭＣＡ活動のシンボルマーク。

ＣＡＲＩＮＧ＝「思いやり」

ＲＥＳＰＥＣＴ ＝「尊敬心」

ＨＯＮＥＳＴＹ ＝「誠実さ」

ＲＥＳＰＯＮＳＩＢＩＬＩＴＹ＝「責任感」

ＹＭＣＡは、これら４つを人格の向上に大切な価値としてプログラムに取り入れ、子どもたちや青年たちの成長を願っています。

京都ＹＭＣＡは、プログラムを通して子どもたちの健やかな心とからだを育み、多くの青年たちのボランティア精神とリーダーシップを育てています。

☺ 発達障がい児サポートプログラム「わんぱくチャレンジクラブ」

「わんぱくチャレンジクラブ」の学びの中で、自分の思いをきちんと伝えることができるようになったことで、学校で初めて楽しく過ごせるお友達ができ、嬉しく思います。（保護者）

野外活動を通して、自分の力で「できた！」をたくさん感じるプログラムです。

子どもたちのコミュニケーションを育て、人とかかわる楽しさを学びます。

「子ども支援基金」によってプログラムに参加できる子どもたちがいます。

家庭の事情や経済的理由でプログラムに参加したくてもできない子どもたちのために、参加費の一部を助成しています。

子ども支援基金を利用させていただき、ＹＭＣＡのスイミングに参加して１年半になります。
この間の水泳技術の飛躍的な向上、「やればやるだけ上手になれる」という経験が子どもの自信と更なるやる気の元となっています。また、お友だちや指導を受けたリーダーが増えてきて、より一層楽しんで参加させていただくようになりました。
クリスマス祝会や募金などのプログラムでもよい経験をさせていただいております。（保護者）

約４千円＝
スイミング週１クラス１か月分

１人の子どもが「できた！」を感じ、新しい友だちと成長し合うことができます。

「インターナショナルチャリティーラン」への

ご参加・ご協賛は、障がいを持った子どもたちの支援につながります。

毎年５月に鴨川沿いで開催している「インターナショナルチャリティーラン」。
その参加費・協賛金は、「障がい児支援資金」としてＹＭＣＡの行う障がいのある子どもたちのキャンプやプログラムに活用されています。

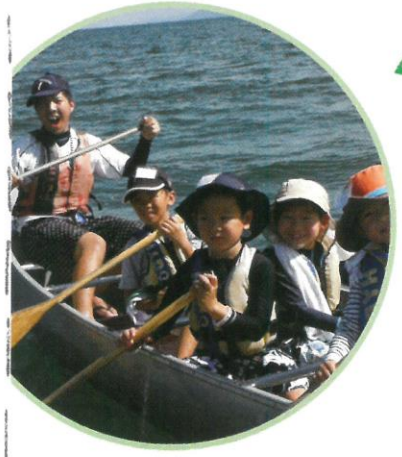
わたしと YMCA
ユースの場合

野外活動ボランティアリーダー

ＹＭＣＡと出会い、子どもたちと過ごす野外活動を通して、人と接することの楽しさを感じ、今でも子どもたちと接する仕事をしています。

（野外活動ボランティアリーダーＯＢ）

「誰かのために行動したい！」
そんな青年たちが日々育っています。



３千５百円＝
１人のトレーニング参加費

１人の青年が、自らの成長を感じ、自信につなげる経験を得ることができます。

「ささえる」京都ＹＭＣＡ

出会い、支え合い、生涯にわたって共に学び合う。京都ＹＭＣＡのボランティア活動。

たとえば国内外で災害が発生したとき、京都ＹＭＣＡは、
他団体とも協力しながら、速やかにボランティアを派遣し募金活動を行うなど、
被災された方々に寄り添い、被災地への思いを届ける緊急支援活動を行っています。

また、ボランティア団体への支援や、ボランティアの養成も大事な役割。

京都ＹＭＣＡに集う登録ボランティアグループの活動を支えたり、
ボランティア養成講座を行ったりして、ボランティア社会の構築に努めています。

☺ これらのボランティア活動は、**「京都ＹＭＣＡ奉仕活動基金」**によって支えられています。

京都ＹＭＣＡに関わるボランティアグループの支援、青少年の育成、ボランティアリーダーの研修、ボランティアによる社会事業は、「京都ＹＭＣＡ奉仕活動基金」によって運営されています。

わたしとYMCA

ボランティアの場合①

☺ 災害ボランティア

なかなかきっかけがつかめなかったボランティア活動ですが、京都ＹＭＣＡの災害派遣でデビューできました。やってみると、いいこと、ためになることばかりで、今はＹＭＣＡでの活動のほかに、地元で「合気道を通じた青少年育成」と「農福連携」にも取り組んでいます。

災害ボランティア参加　土肥 孝喜　様

２０１４年８月福知山市で起きた豪雨災害の時には、２日間で41名のボランティアの方にご参加いただき、土砂清掃を行いました。

２千５百円＝
ボランティア１人の派遣費

ボランティアバスを出し被災地にボランティアを送ることで、支援者と被災者の思いをつなぐことができます。

「 つなぐ 」京都ＹＭＣＡ

Think Globally, Act Locally.
いのちあるすべてのものが共に生きる平和な世界を目指す、京都ＹＭＣＡの国際協力・地域奉仕活動。

世界中の仲間と共に。
子どもと青年たちが世界の人々と出会い、
様々な違いを乗り越え、互いに尊重し、平和をつくり育てる社会を目指します。

地域と共に。
地域の人々や他団体とも協力し合い、
一人一人が尊ばれるよりよい地域社会を作っていきます。

「国際協力募金」があなたと世界をつなぎます。

「国際協力募金」は、京都ＹＭＣＡが独自で行う国際理解・交流・協力事業のほか、世界各地に広がるネットワークを生かして、災害や紛争、貧困によって困難な状況にある人々への支援や、平和な社会の担い手を育てるプログラムなどに使われます。

８万円＝　ネパールＹＭＣＡの児童養護施設に暮らす子どもの１年間の生活費

京都ＹＭＣＡが支援するネパールＹＭＣＡの児童養護施設には、シングルマザー・ファーザーの子どもたちが家庭の経済的な事情により親元を離れて暮らしています。「国際協力募金」の一部はネパールＹＭＣＡに送られます。

わたしとYMCA ボランティアの場合②

登録ボランティアグループ

デイジー（視覚障がい者向けＣＤ）雑誌の様々な情報は生活のうるおいとなっています。また、京都ＹＭＣＡこおろぎ主催のふれあい広場は、視覚障がい者の現状への理解を深める機会となっており感謝しています。（声の雑誌リスナー）

約１千円＝リスナー１人にＣＤを届ける費用

視覚障がい者の方にとって、新聞記事や生活情報を録音したテープやＣＤは貴重な情報源。

現在、視覚障がい者向けの音訳ボランティアをしているグループ３団体が京都ＹＭＣＡに登録し、視覚障がいの方にテープやＣＤを届ける活動を行っています。

ほかにも

「京都ＹＭＣＡっていろいろな活動をしているんだなぁ。
これからも人々を笑顔にする活動を続けてほしい！」

☺ そんな時には、**「公益活動寄付金」**や**「京都ＹＭＣＡ賛助会費」**によって、あなたの「願い」を託すことができます。

様々な公益活動および公益事業を行う京都ＹＭＣＡの継続的な運営を支えるための寄付金です。また、京都ＹＭＣＡの緒事業にご理解いただいた上で、継続的なご支援をお申し出いただいた方には、賛助会員としてご登録いただいております。

京都ＹＭＣＡが今後もその使命を果たしていくために、ご協力ください。

「このプログラムに協力したい。」「この災害に遭われた方々にぜひ役立ててほしい。」

☺ そんな時には、**「指定寄付」**によって、直接思いを届けることができます。

用途を指定してご寄付いただくこともできます。
窓口にてその旨をお申し出いただくか、振込用紙に指定内容をご記入ください。

ボランティアリーダーとして初めて参加しました。
夜は子供達の健康や気になったことを話しあい、勉強になりました。
疲れましたが楽しかったです。（参加者 ）

1万1千円＝
１人のマイ・マイキャンプ参加費

登録グループの一つ「マイ・マイ」は、聞こえに障がいのある子どもたちが、健聴の子どもたちと一緒に楽しめ、お互いへの理解を深める課外活動を経験できるよう活動しています。

２０１５年秋のキャンプには、小学生の頃からキャンプに参加していた高校生が、今度はリーダーとして参加してくれ、子どもたちの成長が感じ取れるキャンプになりました。

あ な た 京都ＹＭＣＡ

よりよい未来をいっしょにつくる。京都ＹＭＣＡの活動にご協力ください。

ご支援方法のご案内（寄付金のお申し込み方法）

受付窓口にてご納入、もしくは郵便振り込みにて指定の口座にお振込みください。

- 受付窓口にてご納入の場合

  京都ＹＭＣＡ三条本館 窓口にて、寄付の種類をお申し出いただき、現金にてご納入ください。

- 受付窓口にてご納入の場合

  ゆうちょ銀行にて専用の振込用紙を用いてお振込みいただくか、下記の口座にお振込みください。

  [振込先]

  公益活動寄付金…　口座番号　01030-6-733

  口 座 名　公益財団法人京都ＹＭＣＡ

こどもボランティアも育っています。

わたしと YMCA ボランティアの場合③

ボランティア養成講座参加者

視覚障がい者向けに書籍や新聞などの活字情報を音声にして伝える「音訳」のボランティア講習会に参加しました。読み方一つで相手に伝わる重さが全く違ってくることを実感できました。難しさを感じると同時に、またこのボランティアの楽しさも実感できました。（参加者）

ボランティアの第一歩は「知ること」です。講習会を通して思いを行動に移す手立てを学びます。

奉仕活動基金・子ども支援基金・国際協力募金…

口座番号　　01050-7-19132

口 座 名　　京都ＹＭＣＡ　奉仕活動基金

・専用の振込用紙をご利用の場合、募金種別に○印をおつけください。
・専用の振込用紙以外をご利用の場合、お名前・ご住所のほかに通信欄に募金種別をご記入ください。

◆ 公益財団法人京都ＹＭＣＡへの寄付は、所得税について税制上の優遇措置（寄付金控除）の対象となります。

あなたに合ったかたちで。
「願い」を届ける方法はいろいろ。

わたしと YMCA 協力団体

☺「ウィズ･キッズ･スマイル」
訪問先の病院

ウィズキッズスマイル、コンサートや季節の催し、ご家族への樹林気功など、長年多大なご支援をいただいています。
活動を通じて、入院中のこどもたちはもちろん、ご家族や医療関係者にも笑顔が溢れ、その笑顔は闘病に向かうみんなの大きな力となっています。
京都ＹＭＣＡは「チーム小児医療センター」のかけがえのない一員です。

京都府立医科大学附属病院
小児医療センターこども東病舎看護師長
松尾 恵美 様

京都ＹＭＣＡの使命

京都ＹＭＣＡは

- イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体の全人的な成長を促す運動をすすめます。
- 人々との出会いを通じ、互いの人権を尊重し、生涯にわたって共に学び合う学習活動を展開します。
- 地球的な視点から、望ましい環境の実現につとめつつ、いのちあるすべてのものが共に生きる平和な世界を築く運動を展開します。

since 1889

公益財団法人　京都ＹＭＣＡ

〒604-8083　京都市中京区三条通柳馬場東入中之町２
TEL：（075）231-4388 ／ FAX：（075）-251-0970 ／ E-mail：kyoto@ymcajapan.org

☞　京都ＹＭＣＡの情報は、ホームページからもご覧いただけます。http://www.kyotoymca.or.jp